

ふくろう (2003)

OWL

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2004/02/07

公開情報 近代映画協会=シネマ・クロッキオ

【キャッチコピー】

生き残ったのは女。

すべてを見ていたのは梟。

【解説】

現役最長老の新藤兼人監督が、東北のとある“開拓村”で起きた奇怪な連続殺人事件の顛末をコメディタッチで綴る異色サスペンス。国策に翻弄され、過酷な現実には追い詰められた母娘が、周囲の男たちを相手にいかに生き抜いていったかをデフォルメした描写の中にブラックな笑いを散りばめ描く。主演は「黒い家」「阿修羅のごとく」の大竹しのぶ、共演に「スワロウテイル」「リリイ・シュシュのすべて」の伊藤歩。

国策によってつくられた東北のある開拓村。当初は20家族が入植したこの村も、今では38歳の母と17歳の娘が住むだけとなった。この荒涼たる不毛の地を開拓することはあまりにも困難で、みな次々と脱落し村を離れていったのだった。二十歳の時に結婚した亭主は都会へ出稼ぎに出たまま姿を消した。女ふたりだけが残る廃墟と化した村。それでも、山向こうで始まったダム建設の関係者、電気屋、水道屋、県の役人に麓の警察の巡查といった男たちがここにやって来た。そして、ふしぎなことにどの男たちもそのまま姿を消してしまうのだった…。

【クレジット】

監督 新藤兼人

プロデューサー 新藤次郎

脚本 新藤兼人

撮影 三宅義行

美術 新藤兼人

編集 渡辺行夫

音楽 林光

照明 山下博

録音 武進

助監督 山本保博

金丸雄一

出演 大竹しのぶ ユミエ (母)

伊藤歩 エミコ (娘)

木場勝己 ダム男A

柄本明 ダム男B

原田大二郎 ダムかんとく

六平直政 電気屋

魁三太郎	電気屋上司
田口トモロヲ	水道屋
池内万作	巡査
蟹江一平	引揚援護課の男
大地泰仁	浩二（エミコの幼なじみ）